

## はじめに

神奈川県営の水道事業は、昭和 8 年（1933 年）4 月に我が国最初の広域水道事業として発足以来、平成 28 年（2016 年）で満 83 年を迎え、現在、12 市 6 町を給水区域としている。平成 29 年 4 月 1 日現在の給水人口は 2,810,134 人、平成 28 年度（2016 年度）の日平均送水量は 923,807m<sup>3</sup>、日最大送水量は 989,197m<sup>3</sup>（7 月 4 日）に達している。

県営水道では、お客さまに安全で良質な水道水を供給するため、年度ごとに水質検査計画を策定し、水源から給水栓までのそれぞれの段階で水質検査を行い、水質管理に万全を期している。また、県営水道事業経営計画（平成 26 年度から 30 年度まで）に基づき、水質管理体制の整備を計画的に行っている。

県営水道の主たる検査機関である水道水質センターでは、水質検査の精度と信頼性の確保を目的とした水道水質検査優良試験所規範（水道 G L P）の認定を公益社団法人 日本水道協会から平成 18 年（2006 年）2 月に取得した。そして、平成 26 年（2014 年）2 月には、水質検査における品質管理及び技術力の高さが改めて認められ、認定を更新した。

本書は、平成 28 年度水質検査計画に基づき実施した水質検査結果を主として収録したものである。その内容は、水源水域・水道施設・給水栓の水質検査結果、各種検査結果、水質汚染事故及び浄水処理障害である。

なお、水源水域の水質検査については、平成 27 年度から広域水質管理センター（水源を同じくする神奈川県、横浜市、川崎市、横須賀市の 4

水道事業者及び企業団で設置) で一元的に実施することとなった。そのため、本書においては、広域水質管理センターで実施された水質検査データを再構成して収録している。広域水質管理センターで実施された全ての検査結果を確認する場合は、神奈川県内広域水道企業団ホームページ内の水質情報の水質年報を参照されたい。

<http://www.kwsa.or.jp/suisitu-nenpo.html>

また、巻頭には水質基準等、水質検査方法、検査地点図などの関係資料を、巻末には平成 28 年度水質検査計画（抜粋）を掲載している。

# 水質基準等(平成28年度)

## 1 水質基準項目

平成15年5月30日 厚生労働省令 第101号

平成27年3月2日 厚生労働省令 第29号(最終改正)

項目名	基準
1 一般細菌	1mLの検水で形成される集落数が100以下
2 大腸菌	検出されないこと
3 カドミウム及びその化合物	カドミウムの量に関して、0.003mg/L以下
4 水銀及びその化合物	水銀の量に関して、0.0005mg/L以下
5 セレン及びその化合物	セレンの量に関して、0.01mg/L以下
6 鉛及びその化合物	鉛の量に関して、0.01mg/L以下
7 ヒ素及びその化合物	ヒ素の量に関して、0.01mg/L以下
8 六価クロム化合物	六価クロムの量に関して、0.05mg/L以下
9 亜硝酸態窒素	0.04mg/L以下
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	シアンの量に関して、0.01mg/L以下
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/L以下
12 フッ素及びその化合物	フッ素の量に関して、0.8mg/L以下
13 ホウ素及びその化合物	ホウ素の量に関して、1.0mg/L以下
14 四塩化炭素	0.002mg/L以下
15 1,4-ジオキサン	0.05mg/L以下
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L以下
17 ジクロロメタン	0.02mg/L以下
18 テトラクロロエチレン	0.01mg/L以下
19 トリクロロエチレン	0.01mg/L以下
20 ベンゼン	0.01mg/L以下
21 塩素酸	0.6mg/L以下
22 クロロ酢酸	0.02mg/L以下
23 クロロホルム	0.06mg/L以下
24 ジクロロ酢酸	0.03mg/L以下
25 ジブロモクロロメタン	0.1mg/L以下
26 臭素酸	0.01mg/L以下
27 総トリハロメタン	0.1mg/L以下
28 トリクロロ酢酸	0.03mg/L以下
29 ブロモジクロロメタン	0.03mg/L以下
30 ブロモホルム	0.09mg/L以下
31 ホルムアルデヒド	0.08mg/L以下
32 亜鉛及びその化合物	亜鉛の量に関して、1.0mg/L以下
33 アルミニウム及びその化合物	アルミニウムの量に関して、0.2mg/L以下
34 鉄及びその化合物	鉄の量に関して、0.3mg/L以下
35 銅及びその化合物	銅の量に関して、1.0mg/L以下
36 ナトリウム及びその化合物	ナトリウムの量に関して、200mg/L以下
37 マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、0.05mg/L以下
38 塩化物イオン	200mg/L以下
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	300mg/L以下
40 蒸発残留物	500mg/L以下
41 陰イオン界面活性剤	0.2mg/L以下
42 ジェオスミン	0.0001mg/L以下
43 2-メチルイソボルネオール	0.0001mg/L以下
44 非イオン界面活性剤	0.02mg/L以下
45 フェノール類	フェノールの量に換算して、0.005mg/L以下
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/L以下
47 pH値	5.8以上8.6以下
48 味	異常でないこと
49 臭気	異常でないこと
50 色度	5度以下
51 濁度	2度以下

## 2 水質管理目標設定項目

平成15年10月10日 健康局長通知 健発第1010004号

平成28年3月30日 生活衛生・食品安全部長通知 生食発0330第2号(最終改正)

項目名	目標値
1 アンチモン及びその化合物	アンチモンの量に関して、0.02mg/L以下
2 ウラン及びその化合物	ウランの量に関して、0.002mg/L以下(暫定)
3 ニッケル及びその化合物	ニッケルの量に関して、0.02mg/L以下
4 欠番 *1	-
5 1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L以下
6 欠番 *2	-
7 欠番 *3	-
8 トルエン	0.4mg/L以下
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	0.08mg/L以下
10 亜塩素酸	0.6mg/L以下
11 欠番 *4	-
12 二酸化塩素	0.6mg/L以下
13 ジクロロアセトニトリル	0.01mg/L以下(暫定)
14 抱水クロラール	0.02mg/L以下(暫定)
15 農薬類	検出値と目標値の比の和として、1以下
16 残留塩素	1mg/L以下
17 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	10mg/L以上 100mg/L以下
18 マンガン及びその化合物	マンガンの量に関して、0.01mg/L以下
19 遊離炭酸	20mg/L以下
20 1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/L以下
21 メチル-t-ブチルエーテル	0.02mg/L以下
22 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/L以下
23 臭気強度(TON)	3以下
24 蒸発残留物	30mg/L以上 200mg/L以下
25 濁度	1度以下
26 pH値	7.5程度
27 腐食性(ランゲリア指数)	-1程度以上とし、極力0に近づける
28 従属栄養細菌	1mLの検水で形成される集落数が2,000以下(暫定)
29 1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L以下
30 アルミニウム及びその化合物	アルミニウムの量に関して、0.1mg/L以下

\*1 水質管理目標設定項目4に位置づけられていた「亜硝酸態窒素」は水質基準項目に移行された。(平成26年2月28日 厚生労働省令 第15号)

\*2 水質管理目標設定項目6に位置づけられていた「トランス-1,2-ジクロロエチレン」は水質基準項目に移行された。(平成20年12月22日 厚生労働省令 第174号)

\*3 水質管理目標設定項目7に位置づけられていた「1,1,2-トリクロロエタン」は削除された。(平成22年2月17日 健康局長通知 健発0217第1号)

\*4 水質管理目標設定項目11に位置づけられていた「塩素酸」は水質基準項目に移行された。(平成19年11月14日 厚生労働省令 第135号)

## 3 放射性物質

平成24年3月5日 水道課長通知 健水発0305第2号

「水道水中の放射性物質に係る管理目標値の設定等について」

項目名	管理目標値
1 放射性セシウム(セシウム134及び137)	10Bq/kg以下

### 3 農薬類(水質管理目標設定項目15)の対象農薬リスト

	農薬名	用途	目標値 (mg/L)
1	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	殺虫剤	0.05
2	2,2-DPA(ダラボン)	除草剤	0.08
3	2,4-D(2,4-PA)	除草剤	0.03
4	EPN *1	殺虫剤	0.004
5	MCPA	除草剤	0.005
6	アシュラム	除草剤	0.9
7	アセフェート	殺虫剤・殺菌剤	0.006
8	アトラジン	除草剤	0.01
9	アニロホス	除草剤	0.003
10	アミラズ	殺虫剤	0.006
11	アラクロール	除草剤	0.03
12	イソキサチオン *1	殺虫剤	0.008
13	イソフェンホス *1	殺菌剤	0.001
14	イソプロカルブ(MIPC)	殺虫剤	0.01
15	イソプロチオラン(IPT)	殺虫剤・殺菌剤・植物成長調整剤	0.3
16	イブレンボス(IBP)	殺菌剤	0.09
17	イミクタジン	殺虫剤・殺菌剤	0.006
18	インダノファン	除草剤	0.009
19	エスプロカルブ	除草剤	0.03
20	エディフェンホス(エジフェンホス、EDDP)	殺菌剤	0.006
21	エトフェンブロックス	殺虫剤・殺菌剤	0.08
22	エトリジアゾール(エクロメゾール)	殺菌剤	0.004
23	エンドスルフアン(ベンゾエピン) *2	殺虫剤	0.01
24	オキサジクロメホン	除草剤	0.02
25	オキシ銅(有機銅)	殺虫剤・殺菌剤	0.03
26	オリサストロピン	殺虫剤・殺菌剤	0.1
27	カズサホス	殺虫剤	0.0006
28	カフェンストール	殺虫剤・除草剤	0.008
29	カルタップ	殺虫剤・殺菌剤・除草剤	0.3
30	カルバリル(NAC)	殺虫剤	0.05
31	カルプロバミド	殺虫剤・殺菌剤	0.04
32	カルボフラン	代謝物	0.005
33	キノクラミン(ACN)	除草剤	0.005
34	キャプタン	殺菌剤	0.3
35	クミルロン	除草剤	0.03
36	グリホサート*3	除草剤	2
37	グルホシネート	除草剤・植物成長調整剤	0.02
38	クロメプロップ	除草剤	0.02
39	クロルニトロフェン(CNP) *4	除草剤	0.0001
40	クロルピリホス *1	殺虫剤	0.003
41	クロロタロニル(TPN)	殺虫剤・殺菌剤	0.05
42	シアナジン	除草剤	0.004
43	シアノホス(CYAP)	殺虫剤	0.003
44	ジウロン(DCMU)	除草剤	0.02
45	ジクロベニル(DBN)	除草剤	0.03
46	ジクロルボス(DDVP)	殺虫剤	0.008
47	ジクワット	除草剤	0.005
48	ジスルホトン(エチルチオメトン)	殺虫剤	0.004
49	ジチアノン	殺菌剤	0.03
50	ジチオカルバメート系農薬 *5	殺虫剤・殺菌剤	0.005
51	ジチオピル	除草剤	0.009
52	シハロホップチル	除草剤	0.006
53	シマジン(CAT)	除草剤	0.003
54	ジメタメリン	除草剤	0.02
55	ジメトエート	殺虫剤	0.05
56	シメトリン	除草剤	0.03
57	ジメピベレート	除草剤	0.003
58	ダイアジノン *1	殺虫剤・殺菌剤	0.003
59	ダイムロン	殺虫剤・殺菌剤・除草剤	0.8
60	ダゾメット	殺菌剤	0.006

	農薬名	用途	目標値 (mg/L)
61	チアジニル	殺虫剤・殺菌剤	0.1
62	チウラム	殺虫剤・殺菌剤	0.02
63	チオジカルブ	殺虫剤	0.08
64	チオファネートメチル	殺虫剤・殺菌剤	0.3
65	チオベンカルブ	除草剤	0.02
66	テルブカルブ(MBPMC)	除草剤	0.02
67	トリクロビル	除草剤	0.006
68	トリクロルホン(DEP)	殺虫剤	0.005
69	トリシクラゾール	殺虫剤・殺菌剤・植物成長調整剤	0.1
70	トリフルラリン	除草剤	0.06
71	ナプロバミド	除草剤	0.03
72	パラコート	除草剤	0.005
73	ピペロホス	除草剤	0.0009
74	ピラクロニル	除草剤	0.01
75	ピラゾキシフェン	除草剤	0.004
76	ピラゾリネート(ピラゾレート)	除草剤	0.02
77	ピリダフェンチオン	殺虫剤	0.002
78	ピリブチカルブ	除草剤	0.02
79	ピロキロン	殺虫剤・殺菌剤	0.04
80	フィプロニル	殺虫剤・殺菌剤	0.0005
81	フェニトロチオン(MEP) *1	殺虫剤・殺菌剤・植物成長調整剤	0.01
82	フェノプロカルブ(BPMC)	殺虫剤・殺菌剤	0.03
83	フェリムゾン	殺虫剤・殺菌剤	0.05
84	フェンチオン(MPP) *6	殺虫剤	0.006
85	フェントエート(PAP)	殺虫剤・殺菌剤	0.007
86	フェントラザミド	除草剤	0.01
87	フサライド	殺虫剤・殺菌剤	0.1
88	ブタクロール	除草剤	0.03
89	ブタミホス *1	除草剤	0.02
90	ブプロフェジン	殺虫剤・殺菌剤	0.02
91	フルアジナム	殺菌剤	0.03
92	プレチラクロール	除草剤	0.05
93	プロシミドン	殺菌剤	0.09
94	プロチオホス	殺虫剤	0.004
95	プロピコナゾール	殺菌剤	0.05
96	プロピザミド	除草剤	0.05
97	プロベナゾール	殺虫剤・殺菌剤	0.05
98	プロモブチド	殺虫剤・除草剤	0.1
99	ベリミル	殺菌剤	0.02
100	ベンシクロン	殺虫剤・殺菌剤	0.1
101	ベンゾピシクロン	除草剤	0.09
102	ベンゾフェナップ	除草剤	0.004
103	ベンタゾン	除草剤	0.2
104	ペンディメタリン	除草剤・植物成長調整剤	0.3
105	ペンフラカルブ	殺虫剤・殺菌剤	0.04
106	ペンフルラリン(ベスロジン)	除草剤	0.01
107	ペンフレセート	除草剤	0.07
108	ホスチアゼート	殺虫剤	0.003
109	マラチオン(マラソン) *1	殺虫剤	0.7
110	メコプロップ(MCPP)	除草剤	0.05
111	メソミル	殺虫剤	0.03
112	メタム(カーバム)	殺虫剤	0.01
113	メタラキシル	殺虫剤・殺菌剤	0.06
114	メチダチオン(DMTP)	殺虫剤	0.004
115	メチルダイムロン	除草剤	0.03
116	メトミノストロピン	殺虫剤・殺菌剤	0.04
117	メトリブジン	除草剤	0.03
118	メフェナセツ	除草剤	0.02
119	メプロニル	殺虫剤・殺菌剤	0.1
120	モリネート	除草剤	0.005

\*1 EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、フェニトロチオン(MEP)、ブタミホス及びマラチオン(マラソン)の濃度については、それぞれのオキシノ体の濃度と合計して算出する。

\*2 エンドスルフアン(ベンゾエピン)の濃度は、エンドスルフエートの濃度のみで算出する。

\*3 グリホサートの濃度は、代謝物であるアミノメチルリン酸(AMPA)と合計して算出する。

\*4 クロルニトロフェン(CNP)の濃度は、CNP-アミノ体の濃度と合計して算出する。

\*5 ジチオカルバメート系農薬の濃度は、ジネブ、ジラム、チラウム、プロピネブ、ポリカーバメート、マンゼブ(マンコゼブ)及びマンネブの濃度を二硫化炭素に換算して合計して算出する。

\*6 フェンチオン(MPP)の濃度は、酸化物であるMPPスルホキシド、MPPスルホン、MPPオキシソ、MPPオキシソスルホキシド及びMPPオキシソスルホンの濃度と合計して算出する。

# 水質検査方法(平成28年度)

## 1 水質基準項目

項目名	主な検査方法
1 一般細菌	標準寒天培地法
2 大腸菌	特定酵素基質培地法
3 カドミウム及びその化合物	ICP-MS法
4 水銀及びその化合物	還元気化-原子吸光光度法
5 セレン及びその化合物	ICP-MS法
6 鉛及びその化合物	ICP-MS法
7 ヒ素及びその化合物	ICP-MS法
8 六価クロム化合物	ICP-MS法
9 亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	IC-PC法
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
12 フッ素及びその化合物	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
13 ホウ素及びその化合物	ICP-MS法
14 四塩化炭素	P・T-GC-MS法
15 1,4-ジオキサン	P・T-GC-MS法
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	P・T-GC-MS法
17 ジクロロメタン	P・T-GC-MS法
18 テトラクロロエチレン	P・T-GC-MS法
19 トリクロロエチレン	P・T-GC-MS法
20 ベンゼン	P・T-GC-MS法
21 塩素酸	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
22 クロロ酢酸	LC-MS法
23 クロロホルム	P・T-GC-MS法
24 ジクロロ酢酸	LC-MS法
25 ジブromクロロメタン	P・T-GC-MS法
26 臭素酸	IC-PC法
27 総トリハロメタン	P・T-GC-MS法
28 トリクロロ酢酸	LC-MS法
29 ブロモジクロロメタン	P・T-GC-MS法
30 ブロモホルム	P・T-GC-MS法
31 ホルムアルデヒド	溶媒抽出-誘導体化-GC-MS法/誘導体化-LC-MS法
32 亜鉛及びその化合物	ICP-MS法
33 アルミニウム及びその化合物	ICP-MS法/ICP-発光法/原子吸光光度法
34 鉄及びその化合物	ICP-MS法/ICP-発光法/原子吸光光度法
35 銅及びその化合物	ICP-MS法
36 ナトリウム及びその化合物	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)
37 マンガン及びその化合物	ICP-MS法/ICP-発光法/原子吸光光度法
38 塩化物イオン	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)
40 蒸発残留物	重量法
41 陰イオン界面活性剤	固相抽出-HPLC法
42 ジェオスミン	固相マイクロ抽出-GC-MS法
43 2-メチルインボルネオール	固相マイクロ抽出-GC-MS法
44 非イオン界面活性剤	固相抽出-吸光光度法
45 フェノール類	固相抽出-誘導体化-GC-MS法/固相抽出-LC-MS法
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	全有機炭素計測定法
47 pH値	ガラス電極法
48 味	官能法
49 臭気	官能法
50 色度	透過光測定法
51 濁度	積分球式光電光度法

## 2 水質管理目標設定項目

項目名	主な検査方法
1 アンチモン及びその化合物	ICP-MS法
2 ウラン及びその化合物	ICP-MS法
3 ニッケル及びその化合物	ICP-MS法
5 1,2-ジクロロエタン	P・T-GC-MS法
8 トルエン	P・T-GC-MS法
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	溶媒抽出-GC-MS法
10 亜塩素酸	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
13 ジクロロアセトニトリル	溶媒抽出-GC-MS法/LC-MS法
14 抱水クロラール	溶媒抽出-GC-MS法/LC-MS法
15 農薬類	LC-MS法/P・T-GC-MS法/固相抽出-GC-MS法
16 残留塩素	ジエチル-p-フェニレンジアミン法/ポーラログラフ法
19 遊離炭酸	滴定法
20 1,1,1-トリクロロエタン	P・T-GC-MS法
21 メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	P・T-GC-MS法
23 臭気強度(TON)	官能法
27 腐食性(ランゲリア指数)	計算法
28 従属栄養細菌	R2A寒天培地法
29 1,1-ジクロロエチレン	P・T-GC-MS法

\* 水質基準項目と重複している項目、代替可能な項目、二酸化塩素は記載を省略

## 3 水質管理上必要な項目

項目名	主な検査方法
1 嫌気性芽胞菌	ハンドフォード改良培地法
2 クリプトスポリジウム	蛍光抗体法/PCR法
3 ジアルジア	蛍光抗体法/PCR法
4 放射性セシウム(セシウム134及び137)	ゲルマニウム半導体核種分析法
5 ダイオキシシン類	GC-MS法
6 生物化学的酸素要求量	滴定法
7 溶存酸素	滴定法
8 生物	メンブランフィルター法
9 ウェルシュ菌	ハンドフォード改良培地法
10 好気性芽胞菌	標準寒天培地法
11 大腸菌群	特定酵素基質培地法
12 糞便性連鎖球菌	M-エンテロコッカス寒天培地法
13 アンモニア態窒素	吸光光度法/イオンクロマトグラフ法(陽イオン)
14 カルシウム	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)
15 マグネシウム	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)
16 硫酸イオン	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)
17 トリハロメタン生成能	P・T-GC-MS法
18 総アルカリ度	滴定法
19 電気伝導率	電極法
20 水温	温度計法

ICP-MS法：誘導結合プラズマ質量分析法

ICP-発光法：誘導結合プラズマ発光分光分析法

IC-PC法：イオンクロマトグラフ-ポストカラム吸光光度法

GC-MS法：ガスクロマトグラフ質量分析法

P・T-GC-MS法：パージ・トラップ-ガスクロマトグラフ質量分析法

HPLC法：高速液体クロマトグラフ法

LC-MS法：高速液体クロマトグラフ質量分析法

4 農薬類(水質管理目標設定項目15)の測定農薬

	農薬名	主な検査方法
1	1,3-ジクロロプロペン(D-D)	P・T-GC-MS法
2	2,2-DPA(ダラボン)	LC-MS法
3	2,4-D(2,4-PA)	LC-MS法
4	EPN	固相抽出-GC-MS法
5	MCPA	LC-MS法
6	アシュラム	LC-MS法
7	アセフェート	LC-MS法
8	アトラジン	固相抽出-GC-MS法
9	アニロホス	固相抽出-GC-MS法
10	アミトラズ	LC-MS法
11	アラクロール	固相抽出-GC-MS法
12	イソキサチオン	固相抽出-GC-MS法
13	イソフェンホス	固相抽出-GC-MS法
14	イソプロカルブ(MIPC)	固相抽出-GC-MS法
15	イソプロチオラン(IPT)	固相抽出-GC-MS法
16	イプロベンホス(IBP)	固相抽出-GC-MS法
18	インダノファン	固相抽出-GC-MS法
19	エスプロカルブ	固相抽出-GC-MS法
20	エディフェンホス(EDDP)	固相抽出-GC-MS法
21	エトフェンブロックス	固相抽出-GC-MS法
22	エトリジアゾール(エクロメゾール)	固相抽出-GC-MS法
23	エンドスルファン(ベンゾエピン)	固相抽出-GC-MS法
24	オキサジクロメホン	LC-MS法
25	オキシシン銅(有機銅)	LC-MS法
26	オリサストロビン	固相抽出-GC-MS法
27	カズサホス	固相抽出-GC-MS法
28	カフェンストール	固相抽出-GC-MS法
30	カルバリル(NAC)	LC-MS法
31	カルプロバミド	LC-MS法
32	カルボフラン	LC-MS法
33	キノクラミン(ACN)	固相抽出-GC-MS法
34	キャプタン	固相抽出-GC-MS法
35	クミルロン	LC-MS法
38	クロメブロップ	LC-MS法
39	クロルニトロフェン(CNP)	固相抽出-GC-MS法
40	クロルピリホス	固相抽出-GC-MS法
41	クロロタロニル(TPN)	固相抽出-GC-MS法
42	シアナジン	LC-MS法
43	シアノホス(CYAP)	固相抽出-GC-MS法
44	ジウロン(DCMU)	LC-MS法
45	ジクロベニル(DBN)	固相抽出-GC-MS法
46	ジクロルボス(DDVP)	固相抽出-GC-MS法
48	ジスルホトン(エチルチオメトン)	固相抽出-GC-MS法
51	ジチオピル	固相抽出-GC-MS法
52	シハロホップチル	固相抽出-GC-MS法
53	シマジン(CAT)	固相抽出-GC-MS法
54	ジメタメトリン	固相抽出-GC-MS法
55	ジメエート	LC-MS法
56	シメトリン	固相抽出-GC-MS法
57	ジメピベレート	固相抽出-GC-MS法
58	ダイアジノン	固相抽出-GC-MS法
59	ダイムロン	LC-MS法
61	チアジニル	LC-MS法
62	チウラム	LC-MS法
63	チオジカルブ	LC-MS法

	農薬名	主な検査方法
64	チオファネートメチル	LC-MS法
65	チオベンカルブ	固相抽出-GC-MS法
66	テルブカルブ(MBPMC)	固相抽出-GC-MS法
67	トリクロピル	LC-MS法
68	トリクロルホン(DEP)	LC-MS法
69	トリシクラゾール	LC-MS法
70	トリフルラリン	固相抽出-GC-MS法
71	ナプロバミド	固相抽出-GC-MS法
73	ピペロホス	固相抽出-GC-MS法
75	ピラゾキシフェン	固相抽出-GC-MS法
76	ピラゾリネート(ピラゾレート)	LC-MS法
77	ピリダフェンチオン	固相抽出-GC-MS法
78	ピリブチカルブ	固相抽出-GC-MS法
79	ピロキロン	固相抽出-GC-MS法
80	フィプロニル	LC-MS法
81	フェニトロチオン(MEP)	固相抽出-GC-MS法
82	フェノブカルブ(BPMC)	固相抽出-GC-MS法
84	フェンチオン(MPP)	LC-MS法
85	フェントエート(PAP)	固相抽出-GC-MS法
86	フェントラザミド	LC-MS法
87	フサライド	固相抽出-GC-MS法
88	ブタクロール	固相抽出-GC-MS法
89	ブタミホス	固相抽出-GC-MS法
90	ブプロフェジン	固相抽出-GC-MS法
91	フルアジナム	LC-MS法
92	プレチラクロール	固相抽出-GC-MS法
93	プロシミドン	固相抽出-GC-MS法
94	プロチオホス	固相抽出-GC-MS法
95	プロピョナゾール	固相抽出-GC-MS法
96	プロピザミド	固相抽出-GC-MS法
97	プロベナゾール	LC-MS法
98	プロモブチド	固相抽出-GC-MS法
99	ベノミル	LC-MS法
100	ベンシクロン	固相抽出-GC-MS法
101	ベンゾビスクロン	LC-MS法
102	ベンゾフェナップ	LC-MS法
103	ベンタジン	LC-MS法
104	ベンディメタリン	固相抽出-GC-MS法
105	ベンフラカルブ	LC-MS法
106	ベンフルラリン(バスロジン)	固相抽出-GC-MS法
107	ベンプレセート	固相抽出-GC-MS法
108	ホスチアゼート	固相抽出-GC-MS法
109	マラチオン(マラソン)	固相抽出-GC-MS法
110	メロブロップ(MCPPP)	LC-MS法
111	メソミル	LC-MS法
113	メタラキシル	固相抽出-GC-MS法
114	メチダチオン(DMTP)	固相抽出-GC-MS法
115	メチルダイムロン	固相抽出-GC-MS法
116	メミノストロビン	LC-MS法
117	メトリジン	LC-MS法
118	メフェナセート	固相抽出-GC-MS法
119	メプロニル	固相抽出-GC-MS法
120	モリネート	固相抽出-GC-MS法

# 水質検査方法(平成28年度)

## 4 農薬類(水質管理目標設定項目15)の測定農薬

農薬名	主な検査方法
EPNオキソン	固相抽出-GC-MS法
イソキサチオンオキソン	固相抽出-GC-MS法
イソフェンホスオキソン	固相抽出-GC-MS法
エンドスルフェート	固相抽出-GC-MS法
CNP-アミノ体	LC-MS法
クロルピリホスオキソン	固相抽出-GC-MS法
ダイアジノンオキソン	固相抽出-GC-MS法
フェントロチオンオキソン	固相抽出-GC-MS法
MPPスルホキシド	LC-MS法
MPPスルホン	LC-MS法
MPPオキソン	LC-MS法
MPPオキシンスルホキシド	LC-MS法
MPPオキシンスルホン	LC-MS法
ブタミホスオキソン	固相抽出-GC-MS法
プロモブチドデプロモ	固相抽出-GC-MS法
マラチオンオキソン	固相抽出-GC-MS法
アセタミプリド	LC-MS法
イミダクロプリド	LC-MS法
テブコナゾール	LC-MS法
ピラクロホス	固相抽出-GC-MS法
フルスルファミド	LC-MS法
プロマシル	LC-MS法
ペントキサゾン	LC-MS法
ホサロン	固相抽出-GC-MS法
メトクロール	固相抽出-GC-MS法
アシベンゾラル-S-メチル	LC-MS法
アメトリン	LC-MS法
イナベンフィド	LC-MS法
イマゾスルフロン	LC-MS法
ウニコナゾールP	固相抽出-GC-MS法
エトキシスルフロン	LC-MS法
エトベンザニド	LC-MS法
オキサジアルギル	LC-MS法
オキサミル	LC-MS法
キサロホップエチル	LC-MS法
クロチアニジン	LC-MS法
クロマフェノジド	LC-MS法
クロルタルジメチル(TCTP)	固相抽出-GC-MS法
クロルピリホスメチル	固相抽出-GC-MS法
ジクロフェンチオン(ECP)	固相抽出-GC-MS法
ジクロメジン	LC-MS法
ジクロルプロップ	LC-MS法
シノスルフロン	LC-MS法
ジノテフラン	LC-MS法
ジフェノコナゾール	固相抽出-GC-MS法
ジフルベンズロン	LC-MS法
シプロコナゾール	固相抽出-GC-MS法
シプロジニル	固相抽出-GC-MS法
シメコナゾール	LC-MS法
ジメチルピホス	固相抽出-GC-MS法
シラフルオフエン	LC-MS法
シンメチリン	固相抽出-GC-MS法
チアクロプリド	LC-MS法

農薬名	主な検査方法
チアトキサム	固相抽出-GC-MS法
チフルザミド	固相抽出-GC-MS法
テトラクロルピホス(CVMP)	固相抽出-GC-MS法
テトラコナゾール	LC-MS法
テブフェノジド	LC-MS法
トリネキサバクエチル	LC-MS法
トリフルミゾール	LC-MS法
ナプロアニド	LC-MS法
ニテンピラム	LC-MS法
バクロブトラゾール	固相抽出-GC-MS法
ビメロジン	LC-MS法
ピラソスルフロンエチル	LC-MS法
ピリミノバックメチル	LC-MS法
ピリミホスメチル	固相抽出-GC-MS法
フラメピル	LC-MS法
フルアジホップ	LC-MS法
プロパニル(DCPA)	LC-MS法
プロパホス	固相抽出-GC-MS法
プロバルギット(BPPS)	固相抽出-GC-MS法
プロボキスル(PHC)	固相抽出-GC-MS法
プロメリン	LC-MS法
ベンダイオカルブ	LC-MS法
ホキシム	LC-MS法
ボスカリド	固相抽出-GC-MS法
モノクロトホス	LC-MS法
リニューロン	LC-MS法
アノキシストロビン	LC-MS法
イブロジオン	固相抽出-GC-MS法
クロロネブ	固相抽出-GC-MS法
シデュロン	LC-MS法
デニルクロール	固相抽出-GC-MS法
トルクロホスメチル	固相抽出-GC-MS法
ハロスルフロンメチル	LC-MS法
ビフェノックス	固相抽出-GC-MS法
ピリプロキシフェン	固相抽出-GC-MS法
フラザスルフロン	LC-MS法
フルトラニル	固相抽出-GC-MS法
ベンスリド(SAP)	LC-MS法
ベンスルフロンメチル	LC-MS法
ホセチル	LC-MS法
トルクロホスメチルオキソン	固相抽出-GC-MS法
オキサジアゾン	固相抽出-GC-MS法
クロメキシニル	固相抽出-GC-MS法
トリクロピル-2-プトキシエチル	固相抽出-GC-MS法
ニトロフェン(NIP)	固相抽出-GC-MS法
プロバジン	固相抽出-GC-MS法
2-ケトモリネート	固相抽出-GC-MS法

# 定量下限値及び数字の扱い方(平成28年度)

## 1 水質基準項目

項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小単位
1 一般細菌	(個/mL)	-	2	整数
2 大腸菌	(MPN/100mL)	-	2	整数
3 カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.0003	2	小数第4位
4 水銀及びその化合物	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
5 セレン及びその化合物	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
6 鉛及びその化合物	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
7 ヒ素及びその化合物	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
8 六価クロム化合物	(mg/L)	0.005	2	小数第3位
9 亜硝酸態窒素	(mg/L)	0.004	2	小数第3位
10 シアン化物イオン及び塩化シアン	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	(mg/L)	0.04	2	小数第2位
12 フッ素及びその化合物	(mg/L)	0.08	2	小数第2位
13 ホウ素及びその化合物	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
14 四塩化炭素	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
15 1,4-ジオキサン	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
16 シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.0002	2	小数第4位
17 ジクロロメタン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
18 テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
19 トリクロロエチレン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
20 ベンゼン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
21 塩素酸	(mg/L)	0.06	2	小数第2位
22 クロロ酢酸	(mg/L)	0.002	2	小数第3位
23 クロロホルム	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
24 ジクロロ酢酸	(mg/L)	0.002	2	小数第3位
25 ジブロモクロロメタン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
26 臭素酸	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
27 総トリハロメタン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
28 トリクロロ酢酸	(mg/L)	0.002	2	小数第3位
29 ブロモジクロロメタン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
30 ブロモホルム	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
31 ホルムアルデヒド	(mg/L)	0.002	2	小数第3位
32 亜鉛及びその化合物	(mg/L)	0.005	2	小数第3位
33 アルミニウム及びその化合物	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
34 鉄及びその化合物	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
35 銅及びその化合物	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
36 ナトリウム及びその化合物	(mg/L)	0.5	2	小数第1位
37 マンガン及びその化合物	(mg/L)	0.005	2	小数第3位
38 塩化物イオン	(mg/L)	0.2	2	小数第1位
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	(mg/L)	5	2	整数
40 蒸発残留物	(mg/L)	1	3	整数
41 陰イオン界面活性剤	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
42 ジェオスミン	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位
43 2-メチルイソボルネオール	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位
44 非イオン界面活性剤	(mg/L)	0.005	1	小数第3位
45 フェノール類	(mg/L)	0.0005	2	小数第4位
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	(mg/L)	0.1	2	小数第1位
47 pH値*	-	0.1	3	小数第1位
48 味	-	-	-	-
49 臭気	-	-	-	-
50 色度	(度)	0.5	2	小数第1位
51 濁度	(度)	0.1	2	小数第1位

\* 寒川浄水場及び谷ヶ原浄水場の毎日検査に限り、最小単位は小数第2位まで表示。

## 2 水質管理目標設定項目\*1

項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小単位
1 アンチモン及びその化合物	(mg/L)	0.0003	2	小数第4位
2 ウラン及びその化合物	(mg/L)	0.0002	2	小数第4位
3 ニッケル及びその化合物	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
5 1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
8 トルエン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
9 フタル酸ジ(2-エチルヘキシル)	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
10 亜塩素酸	(mg/L)	0.06	2	小数第2位
13 ジクロロアセトニトリル	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
14 抱水クロラール	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
15 農薬類	-	0.001	2	小数第3位
16 残留塩素	(mg/L)	0.1	2	小数第1位
19 遊離炭酸	(mg/L)	0.5	2	小数第1位
20 1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
21 メチル-t-ブチルエーテル(MTBE)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
23 臭気強度(TON)	-	1	2	整数
27 腐食性(ランゲリア指数)*2	-	-	2	小数第1位
28 従属栄養細菌*3	(個/mL)	-	2	整数
29 1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位

\*1 水質基準項目と重複している項目及び検査を省略している項目は記載を省略。

\*2 イタリア浄水場、品ノ木浄水場及び水士野水源については、最小単位は小数第2位で表示。

\*3 イタリア浄水場、品ノ木浄水場及び水士野水源については、有効桁数3桁で表示。

## 3 水質管理上必要な項目

項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小単位
1 嫌気性芽胞菌	(MPN/100mL)	-	2	整数
2 クリプトスポリジウム	(個/10L)	-	2	整数
3 ジアルジア	(個/10L)	-	2	整数
4 放射性セシウム(セシウム134及び137)	(Bq/kg)	約1*	2	小数第1位
5 ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	-	2	-
6 生物化学的酸素要求量	(mg/L)	0.1	2	小数第1位
7 溶存酸素	(mg/L)	0.1	2	小数第1位
8 生物	-	-	2	-
9 ウェルシュ菌	(MPN/L)	-	2	整数
10 好気性芽胞菌	(MPN/L)	-	2	整数
11 大腸菌群	(MPN/100mL)	-	2	整数
12 糞便性連鎖球菌	(MPN/100mL)	-	2	整数
13 アンモニア態窒素	(mg/L)	0.02	2	小数第2位
14 カルシウム	(mg/L)	0.5	2	小数第1位
15 マグネシウム	(mg/L)	0.5	2	小数第1位
16 硫酸イオン	(mg/L)	1	2	整数
17 トリハロメタン生成能	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
18 総アルカリ度	(mg/L)	2	3	整数
19 電気伝導率	(mS/m)	0.1	3	小数第1位
20 水温	( )	-	3	小数第1位

\* 放射性セシウム(セシウム134及び137)の場合は、検出限界値。

## 定量下限値及び数字の扱い方(平成28年度)

### 4 農業類(水質管理目標設定項目15)の測定農薬

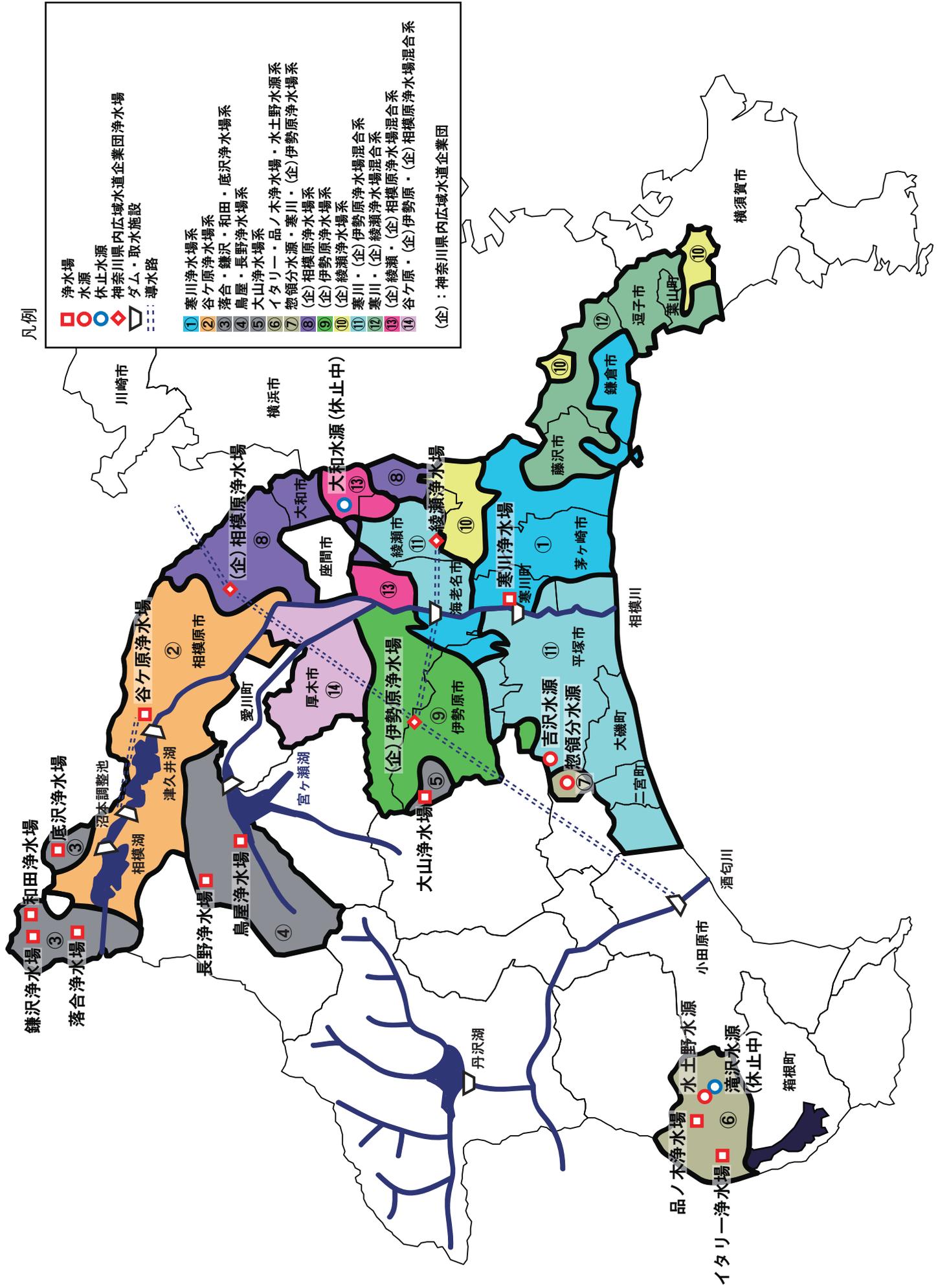
項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小 単位
1	1,3-ジクロロベン(D-D)	(mg/L)	0.0002	2 小数第4位
2	2,2-DPA(ダラボン)	(mg/L)	0.0002	2 小数第4位
3	2,4-D(2,4-PA)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
4	EPN	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
5	MCPA	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
6	アシュラム	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
7	アセフェート	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
8	アトラジン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
9	アニコホス	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
10	アミトラズ	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
11	アラクロール	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
12	イソキサチオン	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
13	イソフェンホス	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
14	イソプロカルブ(MIPC)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
15	イソプロチオラン(IPT)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
16	イプロベンホス(IPB)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
18	インダノファン	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
19	エスプロカルブ	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
20	エディフェンホス(EDDP)	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
21	エトフェンブロックス	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
22	エトリジアゾール(エクロメゾール)	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
23	エンドスルファン(ベンゾエピン)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
24	オキサジクロメホン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
25	オキシ銅(有機銅)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
26	オリサストロビン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
27	カズサホス	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
28	カフェンストール	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
30	カルバリル(NAC)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
31	カルプロバミド	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
32	カルボフラン	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
33	キノクラミン(ACN)	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
34	キャブタン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
35	クミルロン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
38	クロメプロップ	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
39	クロルニトロフェン(CNP)	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
40	クロルピリホス	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
41	クロロタロニル(TPN)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
42	シアナジン	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
43	シアノホス(CYAP)	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
44	ジウロン(DCMU)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
45	ジクロベニル(DBN)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
46	ジクロルボス(DDVP)	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
48	ジスルホトン(エチルチオメトン)	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
51	ジチオビル	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
52	シハロホップブチル	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
53	シマジン(CAT)	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
54	ジメタメトリン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
55	ジメトエート	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
56	シメトリン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
57	ジメピベレート	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
58	ダイアジノン	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
59	ダイムロン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
61	チアジニル	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
62	チウラム	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
63	チオジカルブ	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位

項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小 単位
64	チオファネートメチル	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
65	チオベンカルブ	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
66	テルブカルブ(MBPMC)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
67	トリクロビル	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
68	トリクロルホン(DEP)	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
69	トリシラゾール	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
70	トリフルラリン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
71	ナプロバミド	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
73	ビベロホス	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
75	ピラゾキシフェン	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
76	ピラゾリネート(ピラゾレート)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
77	ピリダフェンチオン	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
78	ピリプチカルブ	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
79	ピロキロン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
80	フィプロニル	(mg/L)	0.000005	2 小数第6位
81	フェニトロチオン(MEP)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
82	フェノカルブ(BPMC)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
84	フェンチオン(MPP)	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
85	フェントエート(PAP)	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位
86	フェントラザミド	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
87	フサライド	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
88	ブタクロール	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
89	ブタミホス	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
90	ブプロフェジン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
91	フルアジナム	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
92	ブレチラクロール	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
93	ブロシミドン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
94	プロチオホス	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
95	プロピコナゾール	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
96	プロピザミド	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
97	プロベナゾール	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
98	プロモブチド	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
99	ベノミル	(mg/L)	0.0002	2 小数第4位
100	ベンシクロン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
101	ベンゾピシクロン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
102	ベンゾフェナップ	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
103	ペンタゾン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
104	ペンディメタリン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
105	ペンフラカルブ	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
106	ペンフルラリン(ベスロジン)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
107	ペンフレート	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
108	ホスチアゼート	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
109	マラチオン(マラソン)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
110	メコプロップ(MCPP)	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
111	メソミル	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
113	メタラキシル	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
114	メチダチオン(DMTP)	(mg/L)	0.00001	2 小数第5位
115	メチルダイムロン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
116	メトミノストロビン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
117	メトリブジン	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
118	メフェナセット	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
119	メプロニル	(mg/L)	0.0001	2 小数第4位
120	モリネート	(mg/L)	0.00005	2 小数第5位

項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小 単位
EPNオキソン	(mg/L)	0.00001	2	小数第5位
イソキサチオンオキソン	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
イソフェンホスオキソン	(mg/L)	0.000005	2	小数第6位
エンドスルフェート	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
CNP-アミノ体	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位
クロルピリホスオキソン	(mg/L)	0.00001	2	小数第5位
ダイアジノンオキソン	(mg/L)	0.00001	2	小数第5位
フェントロチオンオキソン	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
MPPスルホキシド	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
MPPスルホン	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
MPPオキソン	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
MPPオキシンスルホキシド	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
MPPオキシンスルホン	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
ブタミホスオキソン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロモブチドデプロモ	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
マラチオンオキソン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
アセタミプリド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
イミダクロプリド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
テブコナゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピラクロホス	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
フルスルファミド	(mg/L)	0.00001	2	小数第5位
プロマシル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ベントキサゾン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ホサロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
メトラクロール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
アシベンゾラル-S-メチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
アメトリン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
イナベンフィド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
イマズスルフロロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ウニコナゾールP	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
エトキシスルフロロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
エトベンザニド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
オキサジアルギル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
オキサミル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
キサロホップエチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
クロチアニジン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
クロマフェノジド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
クロルタールジメチル(TCTP)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
クロルピリホスメチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ジクロフェンチオン(ECP)	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
ジクロメジン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ジクロロプロップ	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シノスルフロロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ジノテフラン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ジフェノコナゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ジフルベンズロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シプロコナゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シプロジニル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シメコナゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ジメチルピホス	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シラフルオフェン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シンメチリン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
チアクロプリド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位

項目	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
			有効 桁数	最小 単位
チアトキサム	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
チフルザミド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
テトラクロルピホス(CVMP)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
テトラコナゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
テブフェノジド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
トリネキサバックエチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
トリフルミゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ナプロアニリド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ニテンピラム	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
パクロブトラゾール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピメトロジン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピラソスルフロロンエチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピリミノバックメチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピリホスメチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
フラトピル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
フルアジホップ	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロパニル(DCPA)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロパホス	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロバルギット(BPPS)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロボキサスル(PHC)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロメトリン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ペンダイオカルブ	(mg/L)	0.00005	2	小数第5位
ホキシム	(mg/L)	0.00001	2	小数第5位
ボスカリド	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
モノクロトホス	(mg/L)	0.00001	2	小数第5位
リニユロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
アゾキシストロピン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
イプロジオン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
クロロネブ	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
シデュロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
テニルクロール	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
トルクロホスメチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ハロスルフロロンメチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピフェノックス	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ピリプロキシフェン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
フラザスルフロロン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
フルトラニル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ベンスリド(SAP)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ベンスルフロロンメチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ホセチル	(mg/L)	0.0002	2	小数第4位
トルクロホスメチルオキソン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
オキサジアゾン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
クロメキシニル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
トリクロピル-2-プトキシエチル	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
ニトロフェン(NIP)	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
プロバジン	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位
2-ケトモリネート	(mg/L)	0.0001	2	小数第4位

浄水場別給水区域系統図（平成29年3月31日現在 平常時）





# 毎月検査地点一覧(平成28年度)

	検査地点	所在地	備考
水源水域	相模湖	桂川橋	上野原市新田
		相模湖大橋表層 相模湖大橋下層	相模原市緑区与瀬
	沼本調整池	弁天橋	相模原市緑区小原
	津久井湖	三井大橋表層	相模原市緑区太井
三井大橋下層			
水道施設	寒川浄水場	原水	寒川町宮山
		第2浄水場沈澱水	
		第3浄水場沈澱水	
		第2浄水場浄水	
		第3浄水場浄水	
	谷ヶ原浄水場	原水(表流水)	相模原市緑区谷ヶ原
		原水(伏流水)	
		横流沈澱水	
		緩速ろ過水	
		1号浄水	
		2号浄水	
		3号浄水	
	落合浄水場	原水・浄水	相模原市緑区澤井
	鎌沢浄水場	原水・浄水	相模原市緑区佐野川
	和田浄水場	原水・浄水	相模原市緑区佐野川
	底沢浄水場	原水・浄水	相模原市緑区小原
	大山浄水場	原水・浄水	伊勢原市大山
	鳥屋浄水場	原水・浄水	相模原市緑区鳥屋
	長野浄水場	原水・浄水	相模原市緑区青野原
	平塚水源	惣領分水源	平塚市土屋
		吉沢水源	平塚市土屋
	イタリー浄水場	イタリー小水源	箱根町仙石原
		原水・浄水	
	品ノ木浄水場	原水・浄水	箱根町仙石原
	水土野水源	水土野小水源	箱根町仙石原
		原水	
	休止水源	大和水源	大和市上草柳
大規模浄水場系 主要配水池	二本松配水池	藤沢市片瀬	
	寸沢嵐ポンプ所	相模原市緑区寸沢嵐	
	三ノ宮高区ポンプ所	伊勢原市三ノ宮	
	淵野辺ポンプ所	相模原市中央区高根	
	大船高野ポンプ所	鎌倉市高野	
津久井水道営業所管内	日連	相模原市緑区日連	
	名倉	相模原市緑区名倉	
	小渕	相模原市緑区小渕	
	佐野川	相模原市緑区佐野川	
	千木良	相模原市緑区千木良	
	青野原(鳥屋系)	相模原市緑区青野原	
	青野原(長野系)	相模原市緑区青野原	
鎌倉水道営業所管内	津	鎌倉市津	
	長柄	葉山町長柄	
	池子	逗子市池子	
	今泉	鎌倉市今泉	
平塚水道営業所管内	北金目	平塚市北金目	
	沼代	小田原市沼代	
	土屋	平塚市土屋	
厚木水道営業所管内	上荻野	厚木市上荻野	
	大山	伊勢原市大山	
海老名水道営業所管内	望地	海老名市望地	
	門沢橋	海老名市門沢橋	
大和水道営業所管内	深見	大和市深見	
藤沢水道営業所管内	大庭	藤沢市大庭	
平塚水道営業所 箱根水道センター管内	元箱根	箱根町元箱根	
	仙石原	箱根町仙石原	
	宮城野	箱根町宮城野	

(企)：神奈川県内広域水道企業団

# 水源水域における水質検査方法、定量下限値及び数字の扱い方(平成28年度)

## 1 水質基準項目等

項目	検査方法	単位	定量 下限値	数字の扱い方	
				有効 桁数	最小単位
基礎性状					
水温	サーミスター温度計、棒状温度計		-	3	小数第1位
水質基準項目					
1 一般細菌	標準寒天培地法	(個/mL)	0.0	2	小数第1位
2 大腸菌	特定酵素基質培地法	(MPN/100mL)	1.0	2	小数第1位
9 亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ法	(mg/L)	0.004	2	小数第3位
11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	イオンクロマトグラフ法	(mg/L)	0.10	2	小数第2位
12 フッ素及びその化合物	イオンクロマトグラフ法	(mg/L)	0.05	2	小数第2位
34 鉄及びその化合物	ICP-MS法 / 原子吸光光度法	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
37 マンガン及びその化合物	ICP-MS法 / 原子吸光光度法	(mg/L)	0.005	2	小数第3位
38 塩化物イオン	イオンクロマトグラフ法(陰イオン)	(mg/L)	0.2	2	小数第1位
39 カルシウム、マグネシウム等(硬度)	イオンクロマトグラフ法(陽イオン)	(mg/L)	5	2	整数
42 ジェオスミン	固相マイクロ抽出-GC-MS法	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位
43 2-メチルイソボルネオール	固相マイクロ抽出-GC-MS法	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位
46 有機物(全有機炭素(TOC)の量)	全有機炭素計測定法	(mg/L)	0.1	3	小数第2位
47 pH値	ガラス電極法	-	-	4	小数第2位
49 臭気	官能法	-	-	-	-
50 色度	透過光測定法	(度)	0.5	2	小数第1位
51 濁度	積分球式光電光度法	(度)	0.2	2	小数第1位
水質管理目標設定項目					
23 臭気強度(TON)	官能法	-	1	2	整数
28 従属栄養細菌	R2A寒天培地法	(個/mL)	0.0	2	小数第1位
その他定期監視項目					
大腸菌群	特定酵素基質培地法	(MPN/100mL)	-	2	整数
糞便性連鎖球菌	M-エンテロコッカス寒天培地法	(MPN/100mL)	-	2	整数
ウェルシュ菌	ハンドフォード改良培地法	(MPN/L)	-	2	小数第1位
溶存マンガン	ICP-MS法	(mg/L)	0.001	2	小数第3位
溶存鉄	ICP-MS法	(mg/L)	0.01	2	小数第2位
硫酸イオン	イオンクロマトグラフ法	(mg/L)	5	2	整数
リン酸イオン	吸光光度法(モリブデン青法)	(mg/L)	0.005	2	小数第3位
アンモニア態窒素	イオンクロマトグラフ法	(mg/L)	0.02	2	小数第2位
生物化学的酸素要求量	溶存酸素計	(mg/L)	0.2	3	小数第1位
化学的酸素要求量	滴定法(100 における過マンガン酸カリウム消費量)	(mg/L)	0.1	3	小数第1位
全リン	滴定法	(mg/L)	0.002	2	小数第3位
全窒素	滴定法	(mg/L)	0.1	2	小数第1位
生物	メンブランフィルター法、標準計数板法	-	-	2	-
溶存酸素	溶存酸素計	(mg/L)	0.2	3	小数第1位
ジェオスミン(総量) *	HS-GC-MS法	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位
2-メチルイソボルネオール(総量) *	HS-GC-MS法	(mg/L)	0.000001	2	小数第6位

\* 塩素処理により細胞を破砕して、藻体中のジェオスミン及び2-メチルイソボルネオールを溶出させた後、抽出及び分析操作を行う。

GC-MS法: ガスクロマトグラフ - 質量分析法

ICP-MS法: 誘導結合プラズマ - 質量分析法

HS-GC-MS法: ヘッドスペース - ガスクロマトグラフ - 質量分析法